

8月の園だより



令和6年(2024)7月

あおぞら園

毎日暑い日が続き、夏本番です。照りつける太陽のもと、暑さに負けずプールを楽しみ子どもたち。水鉄砲やホースを使って先生にお水をかけたり、先生やお友だちにお水をかけられたり、プールでの活動はみんなの笑顔が溢れています。公園へのお散歩や園庭での活動はしばらくお休みですが、プールやホールで体を動かして元気に過ごしています。

また、熱中症ももちろん心配ですが、夏の暑さで疲れが出やすくなります。普段よりもしっかりと休息を取れるようにしていきます。お部屋やお外はもちろん、バスの中でも水分補給や十分な休養を心掛け健康管理をしていきたいと思ひます



- 1日(木) 全体活動
- 3日(土) 納涼祭
- 5日(月) グループ別活動
- 9日(金) 通園最終日
- 12日(月)～20日(火) 夏季休業
- 21日(水) 通園開始(13:00 降園)
- 26日(月) 避難訓練
- 29日(木) 全体活動

※毎週水曜日は13時降園です。

※21日(火)は13時降園です。

盆踊りとは

盆踊りとは、お盆の時期にお迎えしたご先祖様の霊をもてなし、一緒に過ごして送り出す行事です。盆踊りの由来は、仏教の「念仏踊り」だとされています。この念仏踊りとは、自分自身で念仏を唱えながら踊るもので、後に踊る人と念仏を唱える人が分かれた「踊り念仏」に発展しました。

これらの民俗芸能がお盆と結びつき、現代の盆踊りになります。お盆にちなんで8月15日に踊って、8月16日にご先祖様の霊を送り出すという流れです。室町時代から始まったものであり、およそ500年の歴史をもつ行事といわれています。

盆踊りは基本的に誰でも気軽に参加できるイベントです。従来は「音頭」や「民謡」に合わせて踊っていましたが、最近では「j-pop」や「アニメソング」に合わせることも多くなり、誰もが楽しんで踊れるように工夫されています。ぜひこの夏、ご家族で盆踊りに参加してみたいはいかがでしょうか。



❖お知らせとお願い❖

- ・活動の内容を変更することもありますので、プール道具を毎日お持ちください。お持ちいただく際に記名の確認をお願いします。
- ・水遊びを行う機会が増えて肌の露出が多くなりますので、爪を短く切っていただきますようお願いいたします。

ほけんだより

熱中症予防について☹

あおぞら園での熱中症対策として、毎朝 WBCT（暑さ指数）を基準にその日の活動内容を決めております。バス乗車中にもお茶の提供をすることでこまめな水分補給を心がけております。対策をとりつつこの時期ならではの「発汗する体験」も大切にしながら、丈夫な身体作りに取り組んでまいりたいと思います。

県内の風邪流行について📍

県内では手足口病や、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ、コロナウィルスが流行しているようです。夏の発熱は熱中症との鑑別が難しいため気道の炎症症状や発疹の出現などがポイントとなるようです。手足口病やヘルパンギーナは1か月程便中にウィルスが含まれますので、お出かけでトイレ使用の際などにはこまめな手洗いを心がけましょう。

前期健診が終わりました！

あおぞら園での健診が初めての子、泣いてしまったけどしっかり見せてくれた子、自信満々の子、いろんな頑張りを見せてくれた前期健診となりました。事前に励ましの声掛けや母子手帳提出などご協力いただきありがとうございました。尚、健診をお休みした方ですが、無料で嘱託医での健診が受けられますのでご希望の方は連絡帳にてお知らせください。

☆プールが始まりました☆

7月1日からプールが始まりました。年長・年中のお子さんは水着に着替えてテラスに出ると、自らプールに入り浮き輪やビート板を上手に使って遊んでいる様子があります。また、初めてあおぞら園のプールに入る年少のお子さんも職員の抱っこで大きいプールに入ってみたり、小さいプールにおもちゃを入れて遊んだりして過ごしています。

